

交通死亡事故発生状況

(令和4年7月末 暫定数)

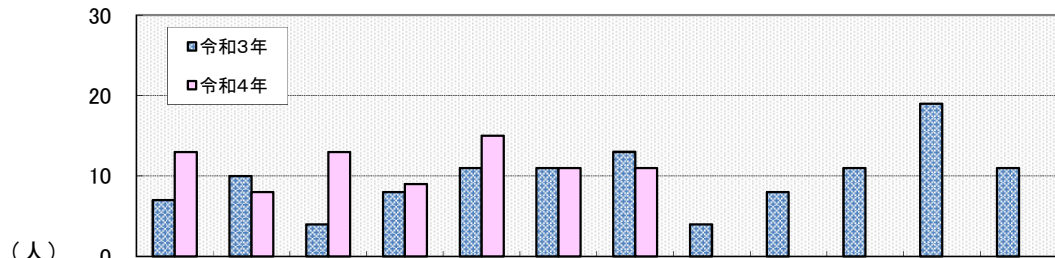
1 令和4年7月末の交通事故

区分	7月末			7月中		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	13,344	-227	-1.7	2,059	65	3.3
死者数	80	16	25.0	11	-2	-15.4
負傷者数	15,698	-357	-2.2	2,436	36	1.5

- ・ 死亡事故は、76件 80人で
前年同期と比べ +12件 +16人
- ・ 人身事故件数は、1.7%の減少
- ・ 負傷者数は、2.2%の減少

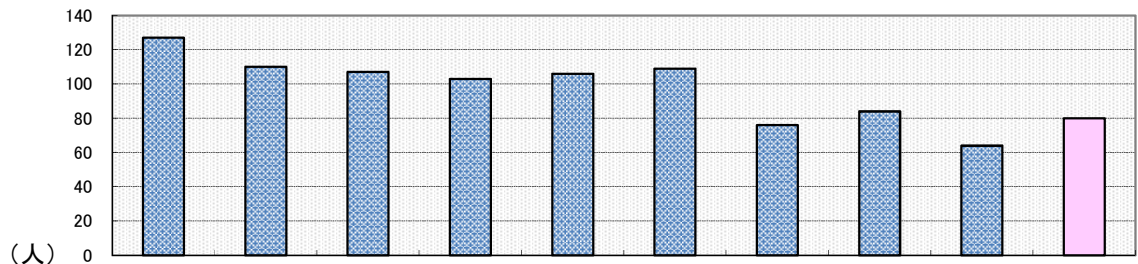
2 月別死者数

～ 7月中の死者は、11人で2人の減少 ～



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和3年	7	10	4	8	11	11	13	4	8	11	19	11	117
令和4年	13	8	13	9	15	11	11						80
増減数	6	-2	9	1	4	0	-2						16
増減率	85.7	-20.0	225.0	12.5	36.4	0.0	-15.4						25.0

3 死者数の年別推移



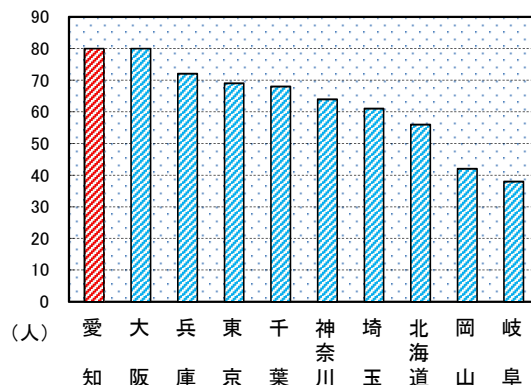
7月末	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
死者数	127	110	107	103	106	109	76	84	64	80

【注】各表の令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	7月末	増減数	増減率
1	愛知	80	16	25.0
1	大阪	80	-4	-4.8
3	兵庫	72	11	18.0
4	東京	69	1	1.5
5	千葉	68	0	0.0
6	神奈川	64	-6	-8.6
7	埼玉	61	-9	-12.9
8	北海道	56	-10	-15.2
9	岡山	42	15	55.6
10	岐阜	38	2	5.6
	全国	1,365	-63	-4.4

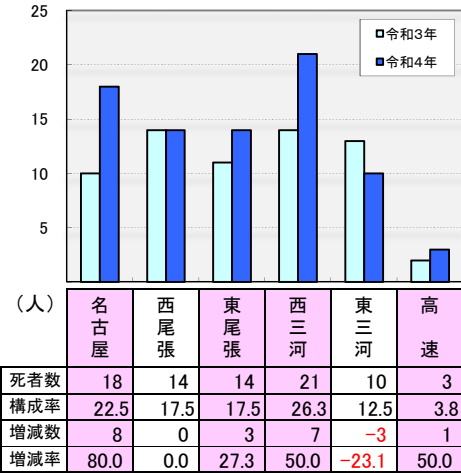
【注】都道府県別死者数は、令和4年7月31日現在の暫定値である。



5 交通死亡事故の特徴

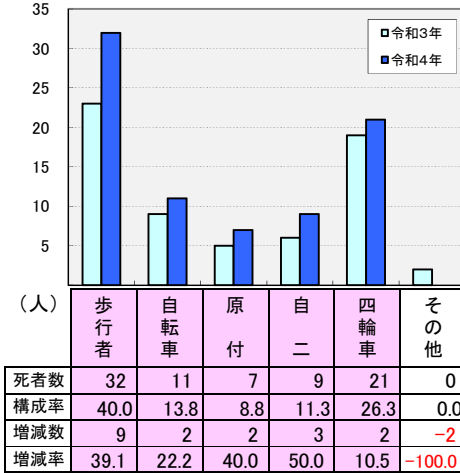
(1) 地域別

～ 西三河が多発増加 ～



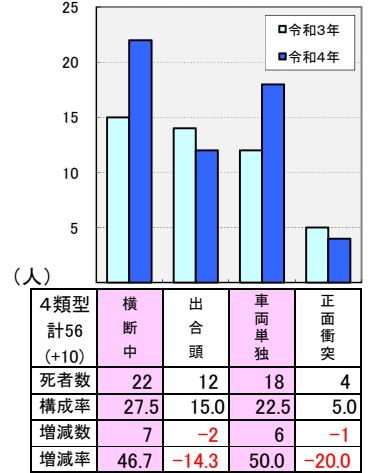
(2) 当事者別

～ 歩行者が多発増加 ～



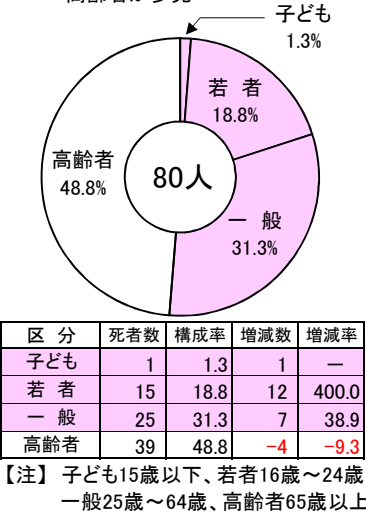
(3) 主な事故類型別

～ 横断中が多発増加 ～



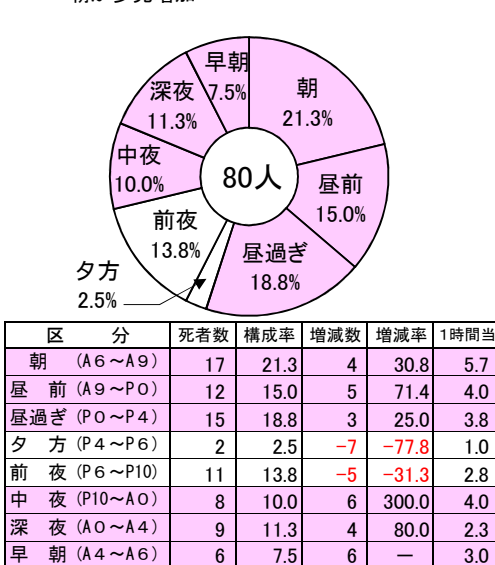
(4) 年齢層別

～ 高齢者が多発 ～



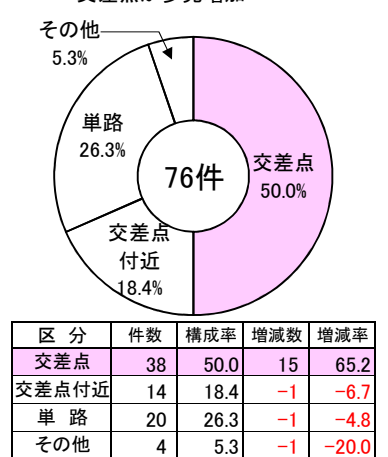
(5) 時間帯別

～ 朝が多発増加 ～



(6) 道路形状別

～ 交差点が多発増加 ～



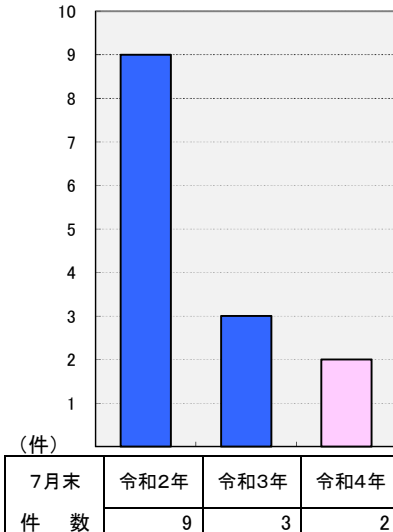
(7) 法令違反別(第1原因)

～ 原付以上の歩行者妨害等が多発増加 ～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総数	76	100.0	12	18.8
小計	66	86.8	10	17.9
原付以上	27	35.5	6	28.6
重点5態様	8	10.5	7	700.0
信号無視	7	9.2	1	16.7
歩行者妨害等	12	15.8	4	50.0
一時不停止	0	0.0	-6	-100.0
酒酔い	0	0.0	0	—
前方等	25	32.9	3	13.6
その他	14	18.4	1	7.7
自転車	5	6.6	1	25.0
信号無視	1	1.3	1	—
一時不停止	2	2.6	0	0.0
その他	2	2.6	0	0.0
歩行者	5	6.6	3	150.0
信号無視	2	2.6	2	—
横断等	0	0.0	0	—
その他	3	3.9	1	50.0
その他・不明	0	0.0	-2	-100.0

(8) 飲酒運転事故発生状況

～ 飲酒運転死亡事故は2件 ～



(9) シートベルト着用状況

～ 非着用が7人 ～

